



# 佃月島新聞

発行：編集人 佃月島新聞制作委員会 佐久間保人  
編集室 〒104-0061中央区銀座1-16-7-5F Cheers(株)内  
電話：050-1746-8566 メール info@tsukutsuki.com HP tsukutsuki.com

新聞を応援いただいている企業サポーター 「ハートベルカンパニー 中央区新船町不動産」「A-スタイル 武蔵野市広告代理店」「土井工芸 江東区インテリア内装」「ジャストリサーチサービス 中央区新川 マーケティングリサーチ」「ニュースター楽器 武蔵野市音楽教室」「キョウカ 中野区弁当配達」「東京メンテナンス管理 中央区新船町」「Cheers 中央区銀座社員教育・経営コンサルタント」「平井支店 築地」「グッドイナフ 新宿区訪問介護」「コミニカ印刷 春日部市」「三井住友建設(株) 中央区佃」「リバーシティすずき整形外科佃」「アイル女性クリニック 月島アイマークタワー」「加圧トレーニングスタジオ ヒーブル 佃3丁目」「もんじや近どう中央区月島」「月島長屋寄席」その他個人サポーターの皆さんはホームページに掲載させていただきます。  
後援をいただいている町会・自治会・団体 佃一丁目町会・佃2丁目5号棟自治会・佃リバーシティ自治会・コーシャタワー佃自治会・リバーシティ21.3号棟自治会・月島二之部町会・東京築地ロータリークラブ 敬称略8月15日現在

## 創刊6号の「佃月島新聞」実は5年目に入ります

築港タワーマンション住民情報紙

発行日：2014年9月20日  
発行：佃リバーシティ自治会  
編集：天空新聞制作委員会  
中央区佃2-1-2-915 E11F  
電話：03-6220-9232  
http://www.tenku21.com  
mail: info@tenku21.com

**創刊特別号**

2008年6月に発行された「天空新聞」は、2014年9月に発行された「天空新聞」の創刊特別号として、2008年6月の発行から2014年9月の発行まで、6年間の歴史を振り返り、地域の発展と住民の生活の向上に貢献してきた経緯を、創刊者である佐久間保人氏にインタビューし、その経緯や今後の展望についてお話を伺いました。

「天空新聞」は、2008年6月に発行された創刊号から、2014年9月の創刊特別号まで、6年間の歴史を振り返り、地域の発展と住民の生活の向上に貢献してきた経緯を、創刊者である佐久間保人氏にインタビューし、その経緯や今後の展望についてお話を伺いました。

**前身天空新聞から数えて48号を発行します**

今年4月に非営利の地域コミュニティ新聞として、リニューアル創刊した佃月島新聞ですが、実は平成26年(2014年)9月に天空新聞として発行したのが始まりなので、**最初は佃リバーシティ自治会会報誌**。今は懐かしい天空新聞のロゴです。取材などで地域の方に佃月島新聞の紹介をするとき、ちょっと歴史を説明しなければならぬことがあります。先日読者記者にご応募いただいた2名の方に、こんな説明をしました。最初は自治会の中川副会長が会社上司であったことから佐久間編集長が新聞作りに関わることになりました。

**紙の3つの課題**

いつも聞かれるのですが①発行経費はどうしているの？②どうやって配布しているの？③記事が続くの？

やはりこの3つのパランスを取ることは大変難しい状況でした。発行人は3回替わっています。自治会、地域新聞社様、日本地域新聞振興社様。営利を目的にすると「広告を多く掲載しなければならぬ」「発行部数も増や

昨年9月から日本地域新聞振興社様の傘下で「中央区新聞」として勝どき・晴海などに、配布地域を拡大していきました。読者の方から「この頃変わったね」と編集方針の変化を懸念する声もありました。そんな経緯から「配布を佃・月島」に絞り込み、非営利のコミュニティ紙として名前も改め、本年4月に「佃月島新聞」創刊。読者の皆さんからは「手作り感が多かった」「地域情報が多くなった」など、励ましの声を多くいただくことができました。

やし、地域も拡大しなければならぬ」「人も経費も増大してしま

「広告が増え、地域に密着した記事も少なく特徴がなくなってしまう」そんな悩みの繰り返しでした。

**非営利「佃月島新聞」を創刊しました**

発行部数と地域を縮小した「佃月島新聞」ですが、配布していた勝どき・晴海・豊海やメール便でお送りしていた読者には、ホームページからの「佃月島新聞 電子版」を、ご覧いただけるようお願いしています。紙面では掲載しきれない記事や連載企画集、バックナンバーもご覧いただけます。また登録いただいた約900件の方には、編集後記などを掲載したメールマガジンも発行しています。

**読者参加の「コミュニティ紙を目標」**

「記事がよく続きますね」との声もよく聞きます。古くて新しい町の「佃月島」は話題に事欠きません。読者記者の援助もうれしいことです。連載企画の「つくつき家族」「野鳥図鑑」「植物観察日記」「シルバール」は人気コーナーです。電子版読者の投稿です。遠方の方も故郷の話を読んでいただいています。

tsukutsuki.comも読まれています。

発行部数と地域を縮小した「佃月島新聞」ですが、配布していた勝どき・晴海・豊海やメール便でお送りしていた読者には、ホームページからの「佃月島新聞 電子版」を、ご覧いただけるようお願いしています。紙面では掲載しきれない記事や連載企画集、バックナンバーもご覧いただけます。また登録いただいた約900件の方には、編集後記などを掲載したメールマガジンも発行しています。



**佃月島新聞サポーター**

非営利で活動している佃月島新聞の発行は運営経費を援助していただくサポーター制度を取り入れています。tsukutsuki.com 会員サポーターページをご覧ください。

**年会費 個人 10,200円**  
新聞を郵送などで毎月確実にお届けします。

**年会費 法人 102万円**  
年一回企業様のPR紹介記事を掲載いたします。ご賛同いただける方のご協力をお待ちしております。

電子版読者大和市O様 終戦直後の混乱期に復した父親の新たな勤務先が石川島造船所、近くに親戚7人、肩を寄せ合って、新たに住居を構えるまでの4年間を過ごした所が新佃島の海水館でした。3階建ての建物で隅田川に面した景色の良いところでした。

まだ小学校入学前で、海水館の詳しい歴史は知る由もなく、遊園の場が、西仲通り、住吉神社、相生橋の中ほどの公園、勝鬨橋、築地へ渡し船などあり常に新鮮でした。今でも新佃島に関わる報道に接しますと、楽しかったわんぱく時代の生活が懐かしく思い出されます。

今は懐かしの「海水館」記事が広がりそうです！

# 読者記者も千貫神輿を担ぎました

今年の一月から連続して特集していましたが「住吉例大祭」ですが最終回となりました。読者記者と料さんのまさに体当たり取材です。



18時を過ぎた頃、住吉神社の八角神輿が佃に戻って来ました。宮入りを見るのは初めて！大暑の余韻が残る宵の口、提灯が灯り、大賑が風になびく中、木遣り衆が住吉講の男衆にかしづかれた八角神輿を、住吉神社まで先導します。境内には入らず、見学はここまで。敵かな宮入り、映画のワンシーンのような美しい景色でした。



三年に一度の住吉例大祭8月6日の最終日、佃の千貫神輿を担ぎました。揃いの浴衣、さらしに帯、「津久田」の文字が入った鉢巻姿で、猛暑の中、狭い佃の町内を練り歩きます。汗だくで暑いので水掛祭りが何とも有難い！



翌日は街に掲げられていた旗や提灯が、魔法のようにきれいなサッパリとなくなっていました。皆が寝静まった夜中に撤去してらるんですね。祭りは神輿を担ぐ事が表なら、地道な裏の仕事、例大祭を支える努力たるや半端ありません。自分達がこの祭りを支えてるんだってという誇らしげな佃の人達を羨ましく思いました。この特集記事執筆に、多大なる協力とアドバイスをいただいた住吉講大若衆、菊池優児さん、本当にありがとうございます。三年後にまた！！

# 平成30年住吉例大祭 記録画像鑑賞会

例大祭の8月3日から6日まで、いろいろな場面で取材してきましたが、同じように画像を記録している方が何人もいらっしやいました。そこでそんな自慢のショットや動画を皆さんから提供していただき、プロジェクトの大画面で鑑賞する会を企画します。

- 開催日 10月20日(土) 開場所 佃区民館を予定
- 8月号で紹介した5つの見どころシーン
- ①8月3日 参拜式
- ②8月4日 獅子頭宮出し
- ③8月5日 船渡御・宮神輿御旅所へ
- ④8月6日 宮神輿町内渡御・町内神輿
- ⑤8月6日 住吉講神輿奉迎
- ⑥その他(自由)

編集部にそれぞれのシーンごとに一人10枚までのスナップ写真、5分程度に編集した動画を募集します。詳細はつつきホームページ [tsukutsuki.com](http://tsukutsuki.com) 編集者のメールアドレス [tsukutsuki@tsukutsuki.com](mailto:tsukutsuki@tsukutsuki.com) 御旅行前に



次代の若い母子と伝統の住吉例大祭

# もんじゃはじめものがたり② 大人もんじゃの誕生

先月号では創業昭和26年「もんじゃ近どう」さんを訪問し、駄菓子屋時代のもんじゃのお話を聞きました。「もんじゃの最初ってどんなものだったのですか？」はだいたいの見当がついたので、今月号では「月島や西仲通りにはどうしてこんなもんじゃ屋が多いのですか？」を探ってみました。



## もんじゃの社会史 東京・月島の近・現代の変容

私の佃・月島の情報元には月島長屋学校を主宰している芝浦工業大学志村教授著「月島再発見学」とこの早稲田大学教育学術院教授(2013年就任)武田尚子さんの著「もんじゃの社会史」があります。

この本を図書館で見たりときは表紙のイラストでちょっととしたガイドブックかと勘違いしてしまいました。大変立派な「もんじゃの社会史」研究文献です。もちろん月島図書館の蔵書になっていますからぜひ皆さんもお読みください。いま編集長が借りていきます。

# 月島もんじゃの進化

7章には第一ステージ「子どももんじゃ」から第二ステージ「大人もんじゃ」に進化していったとあります。先日西仲通りの「もんじゃむらさき」さんで「素もんじゃ」を再現してもらいましたが、5円、10円で食べられたもんじゃを懐かしいんで食べる大人世代は、もっとお金が出せる世代になっていました。大阪・広島出張で覚えたお好み焼きも食べたいです。

大人世代に合わせて60年代に「好美屋」「いろは」「かぶき」が相次いで開店し、大人と同時に観光客に東京ローカルフードとしてマスコミが紹介したことも大きかったようです。この本をお読みいただくと「もんじゃ通」になれます。

# 中央区民カレッジ 平成30年後期がスタートします

この中央区民カレッジで勉強し、そして地域で活動している方結構多いですね。3年単位の生涯学習の場なのです。



中央区民カレッジ講座 案内冊子講座

「まなびのコース」「生涯学習サポーター養成コース」「シニアコース」の3つのコースがあります。

8月1日より後期講座の一般募集が始まり、8月17日には申し込みの締め切りでしたが、定員に満たない「まなびのコース講座」の再募集は9月5日(水)9時から始まります。講座案内の冊子は区役所・出張所・図書館などにあります。お問合せ・申し込みは生涯学習係(03-3546-5524)まで。

## 佐久間編集長が講師

「まなびのコース」内「街歩き楽しみ隊」の講座で講師を務めることになりました。「地域コミュニケーション」紙がまちをめぐる「佃月島新聞」今まで新聞に掲載した地域情報記事を中心に街歩きの楽しさをお話ししていきます。

# 中央カーレットクラブ

冬季五輪の活躍で話題となったカーリングの机上版です。カーレット発案者の田邊陽二氏は「障害者も健常者も、お年寄りも子供も対等にできる競技を作りたかった」



8月6日(月)シニアセンターでカーレットシニア塾が開催されました。当日は創案者田邊氏の指導でカーレットのルールや投げ方など、詳しい説明があり楽しくカーレットを楽しみました。



今回は18名の参加で4チームでの対抗戦です。チーム内でのコミュニケーションと頭脳プレーが重要です。

体動かすと同時にみんなで作戦を練り、ゲームは進んでいきます。詳しい内容はQRコードからホームページをご覧ください。ゲームの動画もご覧になれます。

申込み、問合せは事務局 野まこ080-5004-7505

第8回試験問題 問35 月島第1号埋立地の完成は明治25年(1892)で、その2年後には第2号埋立地も完成しました。東京市会はこの埋立地の町名について2つの案を討議し、最終的には現在の月島に決定しました。では残る1案は次のうちどれだったでしょう。

ア. 浮島町 うきしまちょう  
イ. 美島 みしま  
ウ. 築島 つきじま  
エ. すみよしちょう

# 第11回中央区観光検定

検定は中央区観光協会が実施しているものです。検定日は来年2月3日(日)に実施されます。過去問題から佃・月島を取り上げてみます。答えは4面下段に掲載してあります。



編集長のクレジットカード終活 気がついたらいろいろなクレジットカードが20枚に！ニスマカードに詳しい友人に相談し、カードをまとめます。そんなに多くのカードはいりませんし、VISA1枚なら不便はありません。このコラムは次回に続く。

# 9月15日(土)13時半〜15時 第4回市民公開講座

第4回 三井住友建設市民公開講座  
野生の生き物  
今年このテーマは「野生の生き物」対象は小学生以上です。中央区立佃児童館児童クラブ「鈴虫の研究発表」

佃二丁目にある三井住友建設が、今年も市民公開講座を開催します。



# 東京築地ロータリークラブより月島二之部町会にテントが贈られました

佃・月島の町内会に「路地に花を」の活動を続けていく東京築地ロータリークラブですが、加えて月島二之部町会に立派なテントが贈呈されました。早速、住吉神社例大祭の用品置き場に、使用され活用されています。



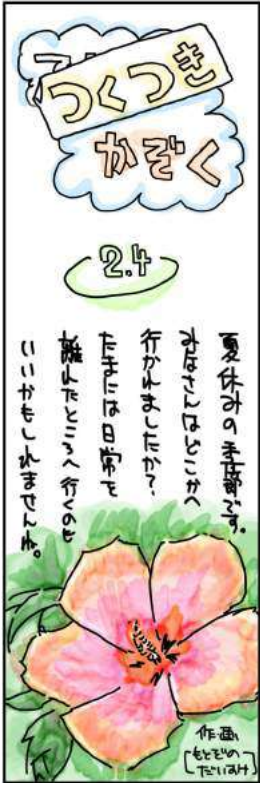
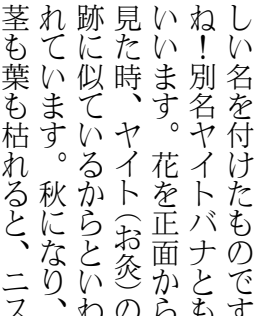
佃二丁目菅野さん

# 街角植物観察日記

夏の終わりに頃になると、公共緑地では一斉に刈込・剪定作業が行われます。台風対策が大きな目的ですが、害虫が卵を産んだ枝や葉を取り除く効果もあります。その時、すごく臭い匂いが漂ってきて、思わず窓を閉めた覚えはありませんか？それはヘクソカズラと言うアカネ科ヘクソカズラ属の多年生蔓性植物を切った為の匂いです。傷をつけなければ、匂わないのです。それにしても、



昔の人はこの様な恥ずかしい名を付けたものですね！別名ヤイトバナともいいます。花を正面から見た時、ヤイト(お灸)の跡に似ているからといわれています。秋になり、茎も葉も枯れると、ニスを塗ったようなツヤツヤの丸い実が鈴生りに着いた蔓が残ります。これがクリスマスリースにピッタリの飾りになります。臭い草刈りの後は丸刈りにされて、サッパリすると共に、なにより残念な気もします。



この「つくつきくうかぞく」は(株)ハートベルカンパニーの提供で掲載しています。中央区不動産物件情報を無料で差上げます 中央区日本橋蛸殻町1-5-1 TEL03-6661-2828 HPは hbc22.com

夏休みの予定が、お盆の準備、行かなくてはならない。まだまだ日常で忙しい毎日、行かなくてはならない。いいかもよ。旅行、楽しかったね。パパが全然写っていない。

サポーター読者の要望企画です。今回は佃2丁目ライオンズマンションの裏道です。「担々麺 真心食堂」以前は定食屋でしたが5月に再出発しました。食べたのはつけ担々麺千両。麺は昆布水で和えた独特の細ストレート麺で、コクのあるスープとの相性抜群。月曜休み

# 佃月島住民掲示板

「売ります」「教えます」「教えて」「仲間求め」などを掲載していきます



放映が楽しみです。録画して永久保存版にします。

また江戸時代から明治時代そして今も変化し続ける町の歴史にも目を向けています。大正時代から月島で町工場を営む男性や、かつて勝どき橋のたもとで煮込みのお店を構えていた方にもお話を伺いました。また佃ならではのお盆の習わしや月島の草市、佃発祥の佃煮なども取材しました。目玉は、やはり住吉神社の例大祭です。準備も本番も見所がたくさん。今年の祭りに対する想いも人それぞれです。祭りを中心に様々な感情が交錯する力強い番組になると思

## 掲示板への投稿は？

お電話やメールでお寄せください。営業関係以外は無料で掲載いたします。お気軽にお申込みください。掲載可否は編集局で判断させていただきます。

## 新日本風土記

2018年9月14日(金) 21時〜22時  
再放送は9月21日(金) 朝8時から9時 放映予定  
数か月も前から佃・月島で取材をしてきた担当ディレクターの伊勢さんにちょっとしたどんな番組になるのか聞いてみました。

予告 新日本風土記 NHK-BSSプレミアム 「佃・月島界隈」



最新アップ作品は①マリー「今日も巡回しています わたしは食品衛生監視員」 永年にわたり築地市場の「食の守護神」として活躍してきた食品衛生監視員の仕事を紹介します。 (人気作品のアンコール放送です)

中央区 区民メディアリポーターの会  
東京ベイネット「中央区発 こちらみんなの情報局」は、毎日3回放送されています。YouTubeでもご覧いただけます。ただです。 「中央区 区民メディアリポーターの会」と検索。

また江戸時代から明治時代そして今も変化し続ける町の歴史にも目を向けています。大正時代から月島で町工場を営む男性や、かつて勝どき橋のたもとで煮込みのお店を構えていた方にもお話を伺いました。また佃ならではのお盆の習わしや月島の草市、佃発祥の佃煮なども取材しました。目玉は、やはり住吉神社の例大祭です。準備も本番も見所がたくさん。今年の祭りに対する想いも人それぞれです。祭りを中心に様々な感情が交錯する力強い番組になると思

### PP&Mをご存知ですか？

若い世代には馴染みはないかもしれませんが1960年代アメリカのフォークグループで、ピーター・ヤローウ、ノエル・ポール・ストゥーキーとラリー・トラヴァースのトリオです。美しい男女三声のコーラスで当時の日本の若者もギターを持ち、女性友達を誘い、カババンバンドがたくさん誕生しました。毎年そんなバンドがライブコンサートを開催しています。佃月島新聞はその中の「カボシヨンス」を応援して中央区に紹介、「聖路加かなび」にも出演しています。

**PP&M Festa 2018**  
ピーター・ポール & マリーのカバーバンドの演奏

**入場無料**

The Times They Are A' Changin'  
時代は変わる 月

出演バンド  
Imagine  
FULL HOUSE  
Cherry Lane  
Anemol  
おむすび弁当  
The Printers (合唱サークル)  
K&R&M  
Shule a roo 2018  
COMMONS  
CARRY ON  
リトルタイム  
Reunion  
スマイロウズ  
カボシヨンス

2018/10/6 (土)  
12:30 開場 13:00 開演  
江東区亀戸文化センター カメリアホール

告知が遅れて申し訳ございません。9月の開催は本日です。急げ！月島長屋寄席に！

**第15回月島長屋寄席**  
出演：柳亭市楽  
2018年  
9月1日(土)

開演：13:30 開席：14:00 開演  
場所：中央区月島1-21-5 当日先着20名  
※予約不要。当日直接会場へお越し下さい。  
木戸銭(入場料)：千円  
月島長屋寄席のブログ：https://amabio.jp/moonisland/1878  
お問い合わせ先：090-6112-2457 (担当：サトウ)

月島・佃あたり  
**夏の鳥図鑑**  
二羽目 藤田明彦



佃月島で観察できる野鳥図鑑 連載⑥  
佃二丁目 藤田明彦さん「ハクセキレイ」  
チチチと鳴きながら飛ぶので、声だけでも判別できる鳥。パタパタと羽ばたき、スツと落ちる。またパタパタ、スツと、波状に飛ぶのも特長です。全体に黒く見えてもホッペが白いのはハクセキレイですよ。セキレイの仲間では、川の流れにセグロセキレイ、上流にキセキレイがいます。

MAIA CO. LTD.  
Co-create the future

詳しくはこちらのQRコードへ

「RPA女子」募集中  
RPAとは「ロボティック・プロセス・オートメーション」の略です。パソコンで行われている手間がかかっていた処理プロセスをロボットに学習させ、自動化する仕組みのことです。企業に注目されている、今話題の新技术です。RPAを活用したい企業に、スキルを身に付けた女性をマッチングすることで、子育て・家族の転勤・介護等女性の復職を支援する「RPA女子プロジェクト」が発足しました。

第11回中央区観光検定は来年2月に実施されます  
3面の月島の命名についての過去問題わかりましたか。第8回観光検定には佃月島に関する問題が多数出題されていました。答はウ。築島 つきじま  
問題は左画像の「中央区ものしり百科」から9割出題されるようです。西仲通り相田書店で過去問題と一緒に販売していました。次号ではちょっと難しい問題を出題しますね。